

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダル知識 I		ブライダル学科/1年	2023/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	40回	5単位(80時間)	必須	神内 朋子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブライダルの知識を身につけ、新郎新婦に高い満足を与えられる接客の力を養う</li> <li>・コーディネーターの仕事の実情を様々な角度から知ること、仕事内容や業界についての理解する</li> <li>・ブライダル業界で働くために必要なコミュニケーション能力、提案力を養う</li> <li>・結婚式により一層興味を持ち、なりたい自分を確立する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブライダルコーディネーターの仕事内容や、結婚式に携わる仕事について理解できる</li> <li>・ブライダルの知識を身に付け、結婚式を語れるようになる</li> <li>・結婚式をプランニングするために必要なご案内方法や提案方法を修得</li> <li>・ブライダル関係の仕事に必要なコミュニケーション能力の修得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		神内：コスチュームアドバイザーとして3年、プランナーとして式場で6年の経験あり 久保田：ウェディングコーディネーター業務全般・育成・営業・式場の中間管理職		
時間外に必要な学修				
日々、ゼクシイやネットで式場のブライダルの情報を収集しておくこと				
回	テーマ	内容		
1	結婚までの流れ	・結婚までの流れ		
2	第1章 マーケット概論①	・ブライダル市場の現状、特性婚姻数		
3	香川県の結婚式場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香川県の結婚式場を学ぶ</li> <li>・各ショップの特徴、セールスポイント</li> </ul>		
4	第1章 マーケット概論②	・ブライダルの特性婚姻数		
5	第2章 日本のブライダルの基礎知識①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挙式スタイル</li> <li>・キリスト教挙式、神前式</li> </ul>		
6	香川県のドレスショップ・ジュエリーショップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香川県のドレスショップ・ジュエリーショップ</li> <li>各ショップの特徴・セールスポイント</li> </ul>		
7	第2章 日本のブライダルの基礎知識②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神前式</li> <li>・仏前式、人前式</li> </ul>		
8	第2章 日本のブライダルの基礎知識③	・披露宴の進行		
9	第2章 日本のブライダルの基礎知識④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフの役割</li> <li>・打ち合わせスケジュール</li> </ul>		
10	第3章：婚礼料理と飲料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・婚礼料理</li> <li>・飲料</li> </ul>		
11	結婚式に携わる仕事・役割	・結婚式に必要なセクションを知り、役割を学ぶ		
12	第4章：付帯収入商品の知識 I ①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・招待状</li> <li>・席次表</li> </ul>		
13	結婚式事例・アイデア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際の結婚式紹介</li> <li>・アイデアの引き出しを増やす</li> </ul>		
14	結婚式の意義や意味・仕事について(ときわ)	・結婚式を挙げるのが目的ではなく、新しくつくる家族の未来が絆を強めることによって明るくなるのが目的		
15	結婚式のお金や創り方(ときわ)	・プロフェッショナルの介在により様々なアイテムや人が同じ目的のTEAMになることや料金(ビジネス)について		

回	テーマ	内 容		
16	第4章：付帯収入商品の知識Ⅰ②	・引出物 ・演出		
17	第4章：付帯収入商品の知識Ⅱ	・フラワー		
18	結婚式のトレンド	・現在のトレンド・情報手段		
19	カメラマン・映像クリエイター（ときわ）	・「残す」「共有」「共感」を創り出すクリエイターのお仕事や心がけていること		
20	サービス・現場スタッフ（ときわ）	・おもてなしのサービススタッフの当日のお仕事分担と心がけていること		
21	第6章：販売促進	・販売促進 ・ウエディングプラン		
22	結婚式当日のタイムスケジュール	・タイムスケジュールを学ぶ ・一般的な挙式披露宴の進行を学ぶ		
23	第6章：販売促進	・プラン作成 ・発表		
24	グループワーク	・オリジナル人前式		
25	発表	・人前式の発表 ・プレゼンテーション力を学ぶ		
26～ 27	ドレススタイリスト（ときわ）	衣裳合わせではなく、場面やらしさを提案するスタイリストのお仕事の役割とやりがい		
28	グループワークⅠ	・オリジナル披露宴		
29～ 30	第6章：販売促進	・ブライダルフェア企画作成		
31	接客に大切なこと	・接客のロールプレイングを通し、コミュニケーション力を学ぶ		
32	発表	・フェア発表		
33	接客ロールプレイング	・接客のロールプレイングを実践		
34	結婚式に必要なこと・大切なこと	・結婚式に関わるスタッフの心構え・意識を学ぶ		
35	ブライダルコーディネーター体験	・ブライダルコーディネーターとして、ウエディングプランの提案・打合せシュミレーションを行う		
36	期末試験	・期末試験		
37	見学前レクチャー	・今日ご当日を迎える新郎新婦の意図を組み込んだ、当日進行のご説明		
38～ 40	結婚式見学	挙式と披露宴の見学をすることで、様々な職種の関りと動きを知る		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ウエディングプランナー資格2級テキスト ・ブライダル用語辞典		実習・実技評価 課題・レポート 期末試験 出席率	30.0% 30.0% 30.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダル知識Ⅱ		ブライダル学科/1年	2023/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	40回	5単位(80時間)	必須	神内 朋子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブライダルの知識を身につけ、新郎新婦に高い満足を与えられる接客力を養う</li> <li>・ブライダルコーディネーターの仕事の実情を様々な角度から知ることで、ブライダルコーディネーターの仕事内容やブライダル業界についての理解を深める</li> <li>・ブライダル業界で働くために必要なコミュニケーション能力、提案力を学習する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブライダルコーディネーターの仕事内容や、結婚式に携わる仕事について理解する</li> <li>・結婚式をプランニングするために必要なご案内方法や提案方法を習得する</li> <li>・接客に必要な高いコミュニケーション能力の習得</li> <li>・AWP検定、ASS検定合格</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		コスチュームアドバイザーとして3年、ブライダルプランナーとして式場で6年の経験あり。国家検定の試験官も務めている		
時間外に必要な学修				
・ブライダルに関するニュースを調べておく				
回	テーマ	内容		
1~2	第6章 販売促進③	・ゼクシィ紙面作成		
3	婚約・結納	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結納について</li> <li>・結納の品</li> </ul>		
4	ジュエリー知識	・ジュエリー知識		
5~6	ジュエリーレポート	・レポート提出		
7~9	グループワーク	・プランボード作成		
10	ブライダル関連知識	・ブライダルに関する法律		
11	AWP検定対策①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検定について</li> <li>・検定対策用プリント</li> </ul>		
12~13	AWP検定対策②	・検定対策用プリント		
14~20	AWP検定対策③	・検定対策プリント		
21	過去問答練①	・問題に慣れる		
22	過去問答練②	・合格点を取る		
23	AWP検定	・検定		
24	ASS検定対策①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検定について</li> <li>・論文の書き方</li> </ul>		
25~33	ASS検定対策②	・論文の準備		
34	復習	・検定前の復習		

回	テ ー マ	内 容		
35	ASS検定論文	・ ASS検定論文		
36	過去問答練①	・ 問題に慣れる		
37	過去問答練②	・ 問題に慣れる		
38	過去問答練③	・ 合格点を取る		
39	復習	・ 検定前復習		
40	ASS検定	・ 筆記試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ ウエディングプランナー資格2級公式テキスト		確認テスト 検定取得 出席率 授業態度	50.0% 30.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルコスチュームⅠ		ブライダル学科/1年	2023/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	神内 朋子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新郎新婦の衣裳についての基礎知識を学ぶ</li> <li>・名称や必要な小物知識を学ぶ</li> <li>・フィッティングの基本の習得</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣裳の名称、小物の身につける場所の理解</li> <li>・ドレスとタキシードの着せ方の理解</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		コスチュームアドバイザーとして3年、ブライダルプランナーとして6年の経験あり 国家検定の試験官も務めている		
時間外に必要な学修				
・トレンドをチェックしておく				
回	テーマ	内容		
1	新郎新婦の衣裳の種類	・学校にある衣裳で、ドレスやタキシードに触れてみる		
2	ドレスの基本知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドレスライン</li> <li>・ドレスの扱い方・片付け方</li> </ul>		
3	グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各ラインのドレスを探す</li> <li>・定番の素材を知る</li> </ul>		
4	ドレス小物の基礎知識	・ドレスに必要な小物と身につける位置		
5~6	フィッティング(実技①)	・ボディへの着せ付け		
7	新郎衣裳の基本知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新郎洋装和装の種類と小物の名称</li> <li>・ボディへの着せ付け</li> </ul>		
8	トータルコーディネート	・ペアでトータルコーディネート		
9~10	フィッティング(実技②)	・試着		
11~12	期末試験対策	・期末試験練習		
13~14	前期期末試験対策	・期末試験(穴吹コンテスト)		
15	実践	・試着、ヘア実践		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・日本のドレスコーディネーター育成プログラム		実習・実技評価 期末試験 出席率 授業態度	50.0% 30.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルコスチュームⅡ		ブライダル学科/1年	2023/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	神内 朋子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・婚礼衣装業界にかかわるプロとして知っておきたい洋装、和装の専門知識、貸衣装店に携わるために必要な実践的技術を学習する</li> <li>・ドレスコーディネーターと関連深い美容、花の基礎知識を学び、トータルコーディネート技術の修得</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣装やそれに関する小物を理解し、衣装コーディネーターの仕事の理解</li> <li>・衣装の扱い方から、フィッティングの仕方の理解</li> <li>・ドレスコーディネーター検定の合格</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		コスチュームアドバイザーとして3年、ブライダルプランナーとして式場で6年の経験あり。国家検定の試験官も務めている		
時間外に必要な学修				
・毎回の授業の復習				
回	テーマ	内容		
1	第一章：婚礼衣装業界とは	<ul style="list-style-type: none"> <li>・婚礼衣装業界の役割、婚礼衣装とは</li> <li>・ブライダル業界、婚礼衣装タイプ</li> </ul>		
2	第二章：新婦の衣装①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドレスコード、新婦の衣装(洋装)の歴史</li> <li>・ディテール</li> </ul>		
3	第二章：新婦の衣装②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドレスの素材と装飾</li> <li>・日本のサイズ、海外のサイズ</li> </ul>		
4	第二章：新婦の衣装③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小物、インナー、パニエ</li> <li>・ブーケ</li> </ul>		
5	第二章：新婦の衣装④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和装の歴史</li> <li>・生地と意匠</li> </ul>		
6	第二章：新婦の衣装⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文様</li> <li>・衣装の種類と各部位の名称</li> </ul>		
7	第二章：新婦の衣装⑥	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和装小物、かつら、被り物と髪飾り</li> <li>・新郎衣装の歴史</li> </ul>		
8	第三章：新郎衣装①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・洋装の種類と各部位の名称</li> </ul>		
9	第三章：新郎衣装②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本のサイズと海外のサイズ</li> <li>・小物</li> </ul>		
10	第三章：新郎衣装③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新郎の和装の歴史</li> <li>・紋付羽織袴と各部位の名称、和装小物</li> </ul>		
11	復習プリント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前半の復習</li> </ul>		
12	第四章：列席者の衣装 第五章：ドレスコーディネーターの業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家紋、両親の衣装</li> <li>・貸衣装店、セル・オーダードレスショップ</li> </ul>		
13	第六章：貸衣装店におけるドレスコーディネーターの実務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カウンセリング、衣装選択</li> <li>・フィッティング技術、補整</li> </ul>		
14	第七章：婚礼美容 第八章：ブライダルフラワー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お直し、メンテナンステクニック</li> <li>・商品管理、搬入搬出、必要書類、メイク、フラワー</li> </ul>		
15	復習プリント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後半の復習</li> </ul>		

回	テ ー マ 教科書・教材	内 容		
		評価基準	評価率	その他
	・日本のドレスコーディネーター 育成プログラム	確認テスト 検定取得 授業態度 出席率	50.0% 30.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルヘアメイク		ブライダル学科/1年	2023/通年	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	新名 瞳
授業の概要				
・ウエディングシーンにおけるヘアメイクの習得 基礎				
授業終了時の到達目標				
・基本的な昼メイクができる 色々なヘアアレンジができる				
実務経験有無		実務経験内容		
有		婚礼ヘアメイクとして10年の経験 フリーのヘアメイクとして5年目		
時間外に必要な学修				
・トレンドの学習				
回	テーマ	内容		
1~2	基礎化粧品からベースメイク	・基礎化粧品からベースメイクの手順 コントロールカラーの効果、トラブルのカバーについて理解		
3	ファンデーション	・ファンデーションの種類についての理解 ハイライト・ローライトのポイント		
4	ポイントメイク アイメイク①	・基本的なアイシャドウの入れ方 アイシャドウの効果について 基本的なアイライン		
5	ポイントメイク アイメイク②	・カラーシャドウの色の使い分け		
6	ポイントメイク アイメイク③	・まつ毛メイクについて 種類を理解		
7	ポイントメイク アイブロー①	・基本のアイブローの種類		
8	ポイントメイク アイブロー②	・流行りや個人に合った合ったアイブロー		
9	ポイントメイク チーク	・チークの色や種類を理解 入れ方と印象について		
10	ポイントメイク リップ	・基本のリップメイク リップの種類を理解		
11	フルメイク①	・基本のフルメイクを実践		
12~13	フルメイク②	・カラーメイク パーソナルカラー等個人に合ったフルメイクの実践		
14	前期期末試験対策 基本的なブラウメイク	・試験についての実践練習		
15	前期期末試験	・基本的なブラウンメイク テスト		
16	洋装ヘアメイク	・モデルを使用した洋装デモンストレーション		
17	和装ヘアメイク 着付け	・モデルを使用した和装デモンストレーション		



回	テ ー マ	内 容		
18	ヘアセット基礎	・ 基本の道具について		
19	ピンング	・ 基本的なピンングの仕方		
20	ブロッキング 巻き方	・ ブロッキングに仕方 さまざまな巻き方 コテ アイロン ホットカーラー		
21～ 25	コテ巻き	・ コテを使って全頭を巻く		
26～ 29	ルーズなシニヨン	・ 期末試験内容 ルーズなシニヨンのアレンジ		
30	後期期末試験	・ ウエディングシーンにおけるシニヨンのアレンジ		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ 日本メイクアップ知識検定 ベーシック 公式テキスト 百日草 花嫁		実技試験 実習・実技評価 出席率	50.0% 40.0% 10.0%	皮膚に直接触れる もの（アルコール 類）については使 用時乾燥かぶれ等 注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
着付		ブライダル学科/1年	2023/通年	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	田中 真由子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・着物文化を身近に感じ日本女性の感性、所作、礼儀作法を養う</li> <li>・社会で即戦力になる技術を養う</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・山野流着装 初伝資格取得</li> <li>・山野流着装 中伝資格取得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容師として5年の実務経験 新しく国家資格となった美容着付師資格を保有しその技術と知識を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修				
着付け手順を理解するために、習った技術を内容に沿って予習しておく				
回	テーマ	内 容		
1	下着と小物類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動機付け</li> <li>・使用小物や着物についての説明および使い方</li> </ul>		
2	外出着の着付け 着物、着付けの知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着物および着付けに関して約束事や知識の説明</li> <li>・基礎知識・自装着付け・展示</li> </ul>		
3	ゆかたの着付け 細帯の帯結び	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着物とゆかたの着付けの違い</li> <li>・細帯の結び方</li> </ul>		
4~ 6	外出着の着付けと名古屋帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自装着付け</li> <li>・名古屋帯(お太鼓)の結び方</li> </ul>		
7	初伝資格取得試験について説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備、着付け、片付けの展示</li> <li>・確認テスト、資格取得について説明</li> </ul>		
8~ 11	初伝資格取得試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着付けタイム20分</li> <li>・準備、片付け、査定時の作法</li> </ul>		
12~ 13	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「外出着小紋と名古屋帯の一重太鼓」の着付けおよび着付けに必要な準備、片付け(鏡なし)</li> </ul>		
14~ 15	初伝資格取得試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「外出着小紋と名古屋帯の一重太鼓」の着付けおよび着付けに必要な準備、片付け(鏡なし)</li> </ul>		
16	着物、着付けの知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着物の格、帯の格、小物の格</li> <li>・着物知識について</li> </ul>		
17~ 18	留袖着付けと帯結び	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年代、体型に応じてえり合わせ 帯結び・相モデルにてミセスの第一礼装留袖着付けと袋帯の二重太鼓</li> </ul>		
19~ 26	中伝資格取得試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間内(20分)に着付けできるように実習</li> <li>・着付け上での作法習得</li> </ul>		
27~ 28	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ミセスの第一礼装留袖着付けと袋帯の二重太鼓」を合モデルにて時間内(20分)着付け</li> </ul>		
29	中伝資格取得試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ミセスの第一礼装留袖着付けと袋帯の二重太鼓」を合モデルにて時間内(20分)着付け</li> </ul>		
30	1年間のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の反省と抱負、奥伝の動機付け</li> <li>・整理整頓片付け</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・山野流着装教室初伝教本		確認テスト 出席率 授業態度	80.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ホテル概論		ブライダル学科/1年	2023/通年	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	35回	2単位(70時間)	必須	堀内 彰仁
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホテル全般の仕組み・組織について理解する</li> <li>・ホテルの基礎・宿泊部門と料飲部門・ブライダル・ホテルサービスについて理解する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホテルにおける各セクションの業務内容、役割について知識を習得する</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		ホテルスタッフとして6年勤務 これまでのホテルスタッフの経験を活かし、学生のローモデルとなる		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホテルでよく活用する用語等を理解し、復習しておく</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1	ホテル基礎 ホテル開業までのプロセス	ホテル開業条件、ホテル歴史、ホテル経営の形態について理解する		
2	ホテルの種類	リゾートホテル、シティホテルなどそれぞれの特徴、ホテル組織、役割、呼称について理解する		
3~ 4	宿泊部門・レストラン部門	客室種類・料金体系・フロントセクション、料理別カテゴリー、ホテルレストランについて理解する		
5~ 6	ホテルバーの知識 企画(イベント)	バーの種類と概要、ワインの種類と分類方法、カクテル知識を習得する		
7	ブライダルと宴会	ホテルウエディング、ブライダルセールス、宴会・会議の種類、宴会予約課の業務について理解する		
8	ホテルサービス・組織図	ホテルサービス、組織図、部門別の業務内容について理解する		
9~ 10	カクテル作法	カクテル実技、作成方法について実践を行い技術を習得する		
11~ 17	実技練習	料飲サービスに必要な技術を習得する(トレイ・パンサービス・バッシング・ドリンクの注ぎ方など)		
18~ 20	前期末試験	前期末試験		
21	ホテル実務技能認定試験 (接客分野)	ホテル実務技能認定試験、ホテル業従事者の資質、場面に応じた状況判断と行動について理解する		
22	接客分野	場面・お客様に応じた言葉遣いに関する知識、職場のマナーについて理解する		
23	料飲分野	料飲部門の概要、料理(食材)と飲料に関する知識を習得する		
24	料飲分野	レストラン部門の業務とサービス、宴会部門の業務とサービスについて理解する		
25	料飲分野	バー、ラウンジ部門の業務とサービスについて理解する		
26	料飲分野	テーブルマナーの知識を習得する		

回	テ ー マ	内 容		
27	宿泊分野	宿泊部門の概要、ドアマン、ベルマンそれぞれの業務内容を理解する		
28	宿泊分野	クローク部門の業務内容、リザーベーション部門について理解する		
29	宿泊分野	レセプション部門、インフォメーション部門について理解する		
30	宿泊分野	ハウスキーピング部門、旅行者に関連する知識を習得する		
31	その他ホテル関連分野	食品衛生、公衆衛生、安全衛生に関する知識を習得する		
32	その他ホテル関連分野	プロトコール、ホテル関連法令に関する知識を習得する		
33	その他ホテル分野	宿泊業、観光業の歴史、マーケティングに関する知識を習得する		
34	その他ホテル分野	ホテル業界動向に関する知識、宿泊業、観光業に関する情勢について理解する		
35	各分野復習・検定試験	・ 検定試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ 作成資料		確認テスト 出席率 提出物（ノート）・実技評価	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
写真知識		ブライダル学科/1年	2023/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	宮脇 慎太郎
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブライダル撮影の基礎情報を理解し、最低限の知識を得る</li> <li>・授業の最終目標としてアルバムを作る</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・撮影に関する基本的な用語や技術を学び、実際に撮影に立ち会った時に今何をしているのか、カメラマンが何をしようとしているのかを理解できる</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		高松市の結婚式場で婚礼写真、記録ビデオ、エンドロール撮影に携わる ロケやスタジオでの前撮り、ファミリーフォトなども得意とする		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各人が定められたテーマに従い、撮影を自分の時間でも随時進める</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1	自己紹介	・講師が今まで撮影したブライダル写真などを見て、婚礼記録として写真を知る		
2	撮影体験	・実際にスマートフォンで友人をロケ撮影してみる		
3	プリント・講評	・撮影した写真をプリントして、それを皆で講評しあう		
4	写真技術基礎	・絞りやシャッタースピード、ISOにホワイトバランスなど、撮影に関する基礎知識を得る		
5	一眼レフ実習	・実際に学校と講師の一眼レフを使い、その撮影方法を学ぶ		
6	ライティング実習	・撮影の照明に関する機材、ライティングの基礎を学ぶ		
7	撮影実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一眼レフで撮影実習</li> <li>・アシスタントの動きもやってみる</li> </ul>		
8	プリント、講評	・撮影した写真をプリントして講評し合う		
9~10	ブライダルフォトグラファーとは	・講師以外のカメラマンをゲストで招き、話をきく		
11	型物撮影の基礎	・和装での撮影の基礎を学ぶ		
12	婚礼写真の流れ	・披露宴、式の当日の撮影の流れ、前撮りのスケジュールの組み方など		
13	式撮影	・式の撮影をシミュレートし、実際にやってみる		
14	アルバム作成	・組写真でアルバムを作ってみる		
15	総評	・完成したアルバムを皆で講評しあう、質疑応答など		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師が持参した写真集</li> </ul>		実習・実技評価 課題・レポート 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
テーブルコーディネート		ブライダル学科/1年	2023/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	西山 実枝子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウエディングアイテム制作の基礎・応用を学ぶ</li> <li>・道具の特性と材料の知識を学ぶ</li> <li>・DIYウエディングのアイテムを学ぶ</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウエディングアイテム制作ができるようになる</li> <li>・新郎新婦の考えるイメージのウエディングアイテムの提案ができ、制作できるようになる</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		協会に所属しウエディングフラワーの講師歴12年(200名以上の講師を育てる)フリーのデザイナー歴20年お客様に寄り添い、オーダー制作またはレッスンを開催		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	自己紹介アンケート	・コミュニケーションの時間・授業内容の説明		
2	アイテム制作①	・グルーガンの使い方/グルーガンを使ったアイテム制作①		
3	アイテム制作②	・グルーガンの使ったアイテム制作②		
4	アイテム制作③	・グルーガンの使ったアイテム制作③		
5	アイテム制作④	・グルーガンの使ったアイテム制作④		
6	アイテム制作⑤	・グルーガンの使ったアイテム制作⑤		
7	アイテム制作⑥	・グルーガンの使ったアイテム制作⑥		
8	アイテム制作⑦	・グルーガンの使ったアイテム制作⑦		
9	アイテム制作⑧	・ディスプレイアイテム①		
10~11	アイテム制作⑨	・ディスプレイアイテム②		
12	アイテム制作⑩	・基本のアクセサリー②		
13	アイテム制作⑪	・基本のアクセサリー③		
14~15	アイテム制作⑫	・アクセサリー応用編①		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率	30.0%	
		課題	30.0%	
		授業態度	20.0%	
		実習・実技評価	20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パソコン実習		ブライダル学科/1年	2023/通年	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	35回	2単位(70時間)	必須	田井 麻友美
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンの基本的な操作を学ぶ</li> <li>・実務でWord・Excelのソフトが使えるように基本的な操作を学ぶ</li> <li>・ムービーメーカーを使用して、動画編集に取り組む</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ローマ字入力がスムーズにできる</li> <li>・Wordを使ってビジネス文書が作成できる</li> <li>・Excelを使って表計算・グラフが作成できる</li> <li>・Wordを使用してチラシが作成できる</li> <li>・マルチメディア関連の技術を身につける</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		<ul style="list-style-type: none"> <li>・文書作成、表計算、その他表計算プログラミング、ヘルプデスクなど実務経験9年</li> <li>・並行してパソコン講師歴は35年(内パソコンスクール経営6年)</li> </ul>		
時間外に必要な学修				
キーボードに慣れるため、タイピング練習				
回	テーマ	内 容		
1	パソコンの基本操作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Windowsとは</li> <li>・パソコンの基本操作 データの保存等</li> </ul>		
2	インターネットの基本操作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットを利用した検索</li> <li>・インターネットを利用した入力練習</li> </ul>		
3	Word2016①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習ファイルのダウンロード</li> <li>・Wordの概要 Wordの画面構成</li> </ul>		
4	Word2016②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文書の作成</li> <li>・練習問題 タイピング練習</li> </ul>		
5	Word2016③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラフィック機能</li> <li>・練習問題 タイピング練習</li> </ul>		
6	Word2016④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表のある文書の作成</li> <li>・練習問題 タイピング練習</li> </ul>		
7	総合問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合問題1~3</li> </ul>		
8~10	ブライダルショーチラシ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Wordを利用してブライダルショーのチラシ作成・印刷</li> </ul>		
11	Excel2016①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Excelの概要</li> <li>・データの入力 練習問題 タイピング練習</li> </ul>		
12	Excel2016②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表の作成</li> <li>・練習問題 タイピング練習</li> </ul>		
13	Excel2016③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラフの作成</li> <li>・練習問題 タイピング練習</li> </ul>		
14	Excel2016④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データの分析</li> <li>・練習問題 タイピング練習</li> </ul>		
15	Excel2016⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリ間でのデータの共有</li> <li>・練習問題 タイピング練習</li> </ul>		
16	総合問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合問題4~7</li> </ul>		

回	テ ー マ	内 容		
17～ 20	課題作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実務に即した課題の作成</li> <li>・タイピング練習・試験</li> </ul>		
21～ 22	動画制作の準備を整えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種ソフトのインストール、映像、音楽素材の準備</li> <li>・プロジェクトの作成および素材の取り込み</li> </ul>		
23	動画の素材を取り込もう ビデオクリップを編集しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイムラインへの静止画、動画を追加</li> <li>・動画のカット、削除などの編集操作</li> </ul>		
24～ 26	動画に演出を加えよう①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイトル、エフェクト、トランジション、エレメントを利用し、演出追加</li> </ul>		
27～ 29	動画に演出を加えよう②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・字幕等のテロップを挿入</li> </ul>		
30～ 32	音楽・音声を組み合わせよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オーディオ挿入、音楽編集、BGM効果等</li> <li>・音量調整</li> </ul>		
33	写真と音楽でスライドショーを作ってみよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実技演習</li> </ul>		
34～ 35	完成した動画を出力しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種ファイルへの書き出し、試写会</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
FOM出版 よくわかるWord2106 & Excel2016 スキルアップ問題集(ビジネス実績編)		課題・レポート 出席率 実習・実技評価	50.0% 30.0% 20.0%	



科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ビジネス実務		ブライダル学科/1年	2023/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位(60時間)	必須	南 敦子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスマナーの基本やルールを学び、マナーやルールの重要性、コミュニケーションやチームワークの大切さを理解する</li> <li>・好ましい人間関係づくりや就職後の業務に役立てる知識の習得</li> <li>・基本的なビジネス文書のルールを理解し、社内文書、社外文書が作成できる</li> <li>・冠、婚、葬、祭のしきたりの習得</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・文部科学省後援 ビジネス文書検定3級 合格</li> <li>・マナープロトコール検定3級 合格</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
配布資料で次回内容を予習してくる				
回	テーマ	内容		
1	序章 マナーとは何か 第1章 マナーの歴史と意味	序章 マナーとは何か マナー、エチケット、プロトコールの違い 第1章 マナーの歴史と意味 2. 西洋のマナー、エチケットの成り立ち 3. アジアのマナーの特徴		
2	第2章 国際人としてのプロトコール	第2章 国際人としてのプロトコール 1. プロトコールの原則 2. 具体的な席次例 3. 社交場でのコミュニケーション 4. 挨拶と紹介 5. 外国人への贈り物 6. 国旗の扱い 7. 礼拝の場でのマナー 8. 異文化コミュニケーション		
3	第5章 食事のマナー	第5章 食事のマナー 1. 食事の作法の基本 2. 和食のマナー 3. 和室の作法 4. 西洋料理のマナー 5. 中国料理・各国料理のマナー		
4	第7章 「冠」のしきたり	第7章 「冠」のしきたり 1. 冠婚葬祭とは 2. 日本の主な通過儀礼		
5	第8章 「婚」のしきたり	第8章 「婚」のしきたり 1. 結婚の変遷 2. 結婚式のマナー		
6	第9章 「葬」のしきたり	第9章 「葬」のしきたり 1. 仏式の葬儀 2. 神式の葬儀 3. キリスト教式の葬儀 4. 葬儀・告別式のマナー 5. 法要のしきたり		
7	第10章 「祭」のしきたり	第10章 「冠」のしきたり 1. 1月の行事 2. 2～3月の行事 3. 4～6月の行事 4. 7～10月の行事 5. 11～12月の行事		
8	確認テスト			

回	テーマ	内 容		
9	ビジネス文書の基本	社内文書・社外文書の種類 社内文書・社外文書の様式		
10～ 11	ビジネス文書の基本	社内文書、社外文書の作成		
12	表記分野	正しい用字や用語の使い方		
13	表現分野	正確でわかりやすい文章や礼儀正しい文章の書き方		
14	実務分野	社内文書や社外文書の書き方 文書の取り扱い		
15～ 19	ビジネス文書検定対策	ビジネス文書検定過去問題		
20	ビジネス文書検定直前対策 確認テスト			
21～ 23	マナー・プロトコール検定練習問題			
24～ 29	マナー・プロトコール検定模擬問題			
30	期末試験 マナー・プロトコール検定直前対策			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
配布資料による		出席率 確認テスト 期末試験	10.0% 40.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座		ブライダル学科/1年	2023/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	35回	4単位(70時間)	必須	南 敦子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分自身の再発見</li> <li>・実務実習の準備</li> <li>・就職活動に必要な知識、技術、マナーを理解する</li> <li>・社会情勢に敏感になれるよう、地方新聞やブライダル産業新聞の見方と業界への影響を考える</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分自身について考えることで、新しい考えや解決策を見出せる力の習得</li> <li>・目標を設定し管理をすることによって、自己成長を実感させ、将来設計ができる</li> <li>・履歴書作成、面接練習をし、就職活動の準備</li> <li>・新聞を読み、社会情勢と企業との関係を考える力をつける</li> </ul>				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
配布資料で次回内容を予習しておく				
回	テーマ	内容		
1	ブライダル業界について	ブライダル業界の業界研究		
2	第3章社会人に必要なマナー 1. 好印象を与えるコミュニケーション	1) 第一印象の重要性 2) 印象を形成する主な要素 ①あいさつ ②お辞儀 ③表情 ④身だしなみ ⑤立ち居振る舞い		
3	第3章社会人に必要なマナー 1. 好印象を与えるコミュニケーション	2) 印象を形成する主な要素 ⑥言葉遣い		
4	第3章社会人に必要なマナー 1. 好印象を与えるコミュニケーション	2) 印象を形成する主な要素 ⑥言葉遣い 3) 聴き方の基本 4) 話し方の基本		
5	第3章社会人に必要なマナー 2. 礼装の基準 3. 喜ばれる贈答	2. 礼装の基準 1) 洋装の基準 2) 和装の基準 3. 喜ばれる贈答 1) 贈答の目的 2) 贈り物のマナー		
6	第4章ビジネスシーンのマナー	1. ビジネスマナーの必要性 2. 社会人としての心構え 4. 名刺の扱い方		
7	第4章ビジネスシーンのマナー	4. 電話対応 5. トラブル対応 7. 来客対応		
8~10	実習先の研究、下調べ	実習企業の決定と企業研究		
11~15	履歴書作成	提出用履歴書作成		
16~20	実習前準備	実習の心構えと実習時のマナー		
21	動機付け	就職とは 職業について知ろう		

回	テ ー マ	内 容		
22～ 23	自己分析	自分の過去・現在・未来 自己PR作成		
24～ 25	企業研究・分析	企業研究 志望動機作成		
26～ 27	履歴書の書き方	履歴書の書き方と作成		
28	就職活動の電話対応	電話でのアポイントメントの取り方 電話対応ロールプレイング		
29	会社訪問のマナー	会社訪問・説明会のマナーとロールプレイング		
30～ 31	面接対策	面接での基本的な立ち居振る舞い 面接での受け答え		
32	個人面接対策	個人面接での立ち居振る舞いと受け答え		
33～ 34	集団面接対策	集団面接での立ち居振る舞いと受け答え		
35	グループディスカッション対策	グループディスカッションの流れ グループディスカッションの実践		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・マナー&プロトコールの基礎知識 ・就活ゼミ教材		出席率 課題・レポート 確認テスト	10.0% 40.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルプランニング		ブライダル学科/1年	2023/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	40回	2単位(80時間)	必須	神内 朋子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブライダルコーディネーター、衣裳コーディネーターなどの仕事を疑似体験し、ブライダルに関わる仕事を理解する</li> <li>・グループで協力し、各個人が達成感を得られるような行動力を養う</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・協力し、意見交換ができる</li> <li>・各担当の仕事を責任もって行える力の習得</li> <li>・ブライダルショーの成功</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		コスチュームアドバイザーとして3年、ブライダルプランナーとして6年の経験あり		
時間外に必要な学修				
・事前に買い出しをしておき、作業に取り掛かれるようにする				
回	テーマ	内容		
1	ブライダルショーについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動機づけ、ブライダルショーの概要説明</li> <li>・役割発表とグループ分け</li> </ul>		
2~3	ブライダルショー企画準備①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに企画の話し合い</li> <li>・企画書作成準備</li> </ul>		
4	ブライダルショー会場見学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会場見学</li> </ul>		
5	ブライダルショー企画作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画完成</li> </ul>		
6~7	ブライダルショー企画作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画完成</li> </ul>		
8~24	作成物 ヘアメイク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作成物</li> <li>・ヘアメイク練習</li> </ul>		
25~27	学校リハーサル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リハーサル</li> </ul>		
28~29				
30~31				
32~33	会場リハーサル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会場リハーサル</li> </ul>		
34~35				
36~38				
39~40				
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		実習・実技評価	80.0%	
		出席率	10.0%	
		授業態度	10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
実務実習		ブライダル学科/1年	2023/後期	外部実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	40回	2単位(80時間)	必須	
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際の場で身体や感覚を使って、実感を伴いながら知識・技術の修得、確認、応用、体験から理論へのフィードバックを理解する</li> <li>・学校で学んだ学習(理論)を基礎としてブライダルスタッフに必要な知識・行動・倫理(マナー)を統合し、お客様に応じた接客を実践・行動することを理解する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブライダルスタッフとしての清潔感のある身だしなみを整え、実習に臨むことができる</li> <li>・おもてなしの心を持ち、接客の基本である用語や態度・マナーで対応できる</li> <li>・清掃、お客様ご案内業務や、お茶出し、資料整理などを通して基本の仕事内容を理解する</li> <li>・婚礼の仕事の流れを把握したうえで、臨機応変な接客を判断でき、適切な対応の習得</li> </ul>				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
・実習に行く前に実習の手引きと、企業情報を熟読すること				
回	テーマ	内容		
1~3	インターンシップ1日目	・見学、1日の流れ		
4~7	インターンシップ2日目	・掃除、準備、事務作業、片付け		
8~11	インターンシップ3日目	・スタッフとお客様との接客を見学		
12~15	インターンシップ4日目	・スタッフの仕事の補佐		
16~19	インターンシップ5日目	・お客様との関わり		
20~23	インターンシップ6日目	・1日のルーティンを自らで行動する		
24~27	インターンシップ1日目	・見学、1日の流れ		
28~31	インターンシップ2日目	・掃除、準備、事務作業、片付け		
32~35	インターンシップ3日目	・スタッフとお客様との接客を見学		
36~39	インターンシップ4日目	・スタッフの仕事の補佐		
40	インターンシップ5日目	・お客様との関わり		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		課題・レポート	40.0%	
		実習・実技評価	40.0%	
		出席率	10.0%	
		授業態度	10.0%	